焼津市立豊田小学校
古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和３年12月20日（月）

修学旅行のグループ別学習の一つ（歴史コース25人）が、埋蔵文化財センターを訪れてくれました。館内ツアー（展示室や体験教室・資料整理室の見学）及び勾玉作り体験と周辺学習スポットとして薩埵峠と富士山（峠越え）の３つの体験を行いました。

◎館内ツアー

全員で展示室１～３と体験教室及び資料整理室を見学しました。
展示室の見学では、ノートにメモしながら展示物に食い入るようにして見ていました。体験教室では、黒曜石で新聞紙を切ったり、火起こし器の弾み車を回したりして、実物に触って体験しながら意欲的に見学していました。
資料整理室の見学は、廊下から中をのぞくだけでしたが、熱心に説明を聞きながらメモをとっていました。

◎勾玉作り体験

勾玉作り体験は初めてで楽しみにしていたようでした。
勾玉の歴史について説明を聞いた後、いよいよ勾玉作りです。滑石を紙やすりで根気よく削る作業は意外に大変だったようです。速く進められる子と慎重に削る子で多少差がありましたが、１時間３０分ほどで色づけもでき完成しました。みんな大満足で、世界に一つだけの勾玉を修学旅行のお土産にすることができました。

ひもを通して完成！

先生も真剣そのもの

◎薩埵峠と富士山（峠越え）

旧東海道を歩く約１時間半の薩埵峠越え。この日は天候に恵まれて、風も穏やかで、峠の見晴台からは、眼下に東名高速道路や国道１号線、ＪＲ東海道本線、駿河湾。見上げると雪をいただいた富士山をとてもきれいに見ることができました。

ここから峠越え！

昔の人もこの景色を見たんだね